寄居町 エコタウン計画

平成24年7月

寄 居 町

はじめに



本町では高齢化率の上昇に伴う社会保障費などの増加や地域経 済の衰退などさまざまな課題を抱えています。

一方、「ホンダ寄居新工場」の稼働や「彩の国資源循環工場第Ⅱ 期事業」などは、雇用の創出、人口の増加などが期待できる大きな 「チャンス」であります。

このようなチャンスを活かし、かつ町の誇りである自然環境と発展が期待される産業が両立し、持続して共生していける町の基盤づくりが必要であるとの認識に立ち、町が抱えている課題解決の糸口として、エネルギーの地産地消やエコライフスタイルの実現を目指す「エコタウン」を推進するべく、「第5次寄居町総合振興計画基本構想・後期基本計画」においても、重点的な取り組みテーマの1つとして「より・Eエコタウン」を位置づけ、重点的・分野横断的な施策・事業展開を図っていくことといたしました。

また、本町は県から、埼玉エコタウン基本コンセプトに基づく「埼玉エコタウン・イニシアティブプロジェクト」としての指定を受け、彩の国資源循環工場などを中心としたエリアにおいて、先進的なエコファクトリーの整備や最終埋立処分場跡地へのメガソーラー発電施設設置などの事業について県と協力して取り組んでいくこととなりました。

このような経緯のもと、エコタウン計画推進委員会委員及び町議会議員をはじめ、関係各位のご協力のもと策定いたしました本計画では、エネルギーのスマートグリッドとマンパワーのスマートグリッドという考えを取り入れ、ハード事業とソフト事業の両輪でエコタウンづくりを推進し、先進モデルとしてこの取り組みを全国へ発信していきたいと考えておりますので、町民の皆さまをはじめ、各位の一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成24年7月

寄居町長 島田 誠

目 次

第1章	計画の目的	1
第2章	計画の全体像及び実施方針	3
2.1 計	画の基本的な考え方	3
2.2 計	画の実施方針	4
2.3 埼	所玉エコタウンプロジェクトとの関係性	5
2.4 計	 一画の実施スケジュール	6
第3章	計画の推進体制	7
第4章	実施事業の整理	8
4.1 計	十画で想定される事業案	8
4.2 重	直点的な事業案の抽出	10
4.3 各	・事業の実施・運営モデル、事業性検討	11
	まとめと今後の課題	
5.1 ま	とめ	15
5.2 今	^後の課題	17
巻末資料	4	
用語集	集	19